



Minami-hatoba_1(Shirouyasu_Suzuki)

2006-03-31

イメージフォーラム制作オムニバス・アニメ作品『TOKYO LOOP』を見る。

30日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、構文の拡張のことが書いてあったが、よく理解できなかった。[むせかえるほど咲いた百合の花](#)をBlosxomBlogにい入れる。11時前に麻理と家を出て新宿へ行って、さくらやでDVテープを買い、伊勢丹でワインを買って、麻理の発案で両方を一緒にして、伊勢丹の宅急便で定年退職のお祝いとしてかわなかさんに贈った。それから、二人で歩いて新宿御苑の桜を見に行った。桜はほぼ満開で、人が多かったが、広々としたところに咲いているので、自然な感じで桜の綺麗なところを十分にみる事ができた。約75種1500本の桜があるということ。麻理と桜を見るのは久しぶりのことだった。麻理はここで友達たちと待ち合わせしているということで新宿門に戻ったので、わたしは千駄ヶ谷門に出てJRで新宿を廻って小田急で帰った。帰って、汗をかいてシャツを換えて、伊勢丹で買ったお握りで昼食。生命保険のことで問い合わせの電話をする。眠くなって夕方まで仮眠。夕刊を見てから、6時近く家を出て、タクシーでイメージフォーラムへ。近くの長寿庵で親子丼を食べる。イメージフォーラム・シアターでイメージフォーラム制作オムニバス・アニメ作品『TOKYO LOOP』の試写を見る。大御所の久里洋二さん古川タクさんから、若い大山慶君しまおまほさんまでの16人のアニメ作家による35ミリ80分の作品。アニメ作家たちにとって東京はきらびやかだが暗い感じなのかなあという印象だった。終わって、乾杯のパーティに参加したが、知っている人は殆どいないので村山匡一郎さんと話して、タクシーで帰宅。林檎、薩摩芋、大福半分、牛乳。仕事場に下りて、webをちょっと見て、「灰皿町blog日記」を書く。

00:03:34 - shirouyasu - No comments

2006-03-30

「多摩美評議会」に出て、多摩美の仕事を終える。

29日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、構文のネットワークの拡張の繋がりを「継承リンク」として理解するということが書かれていた。ちょっとややこしい。[2月から蕾を付けていた庭のバラが咲いた](#)ので撮って、BlosxomBlogにい入れる。11時過ぎに家を出て、地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。さくら庵でざる蕎麦を食べて多摩美へ。ロッカーに残したわたしが多摩美に就任した当時の日録を読み返す。1時から「評議会」に出席。来年度の予算と事業計画の説明と承認。理事長から新学科の構想の話が出る。研究室に戻ると、新しい副手さんたちの引き継ぎの説明がなされていた。3時過ぎに、造形表現学部事務部と総務部に行つてさよならの挨拶をしてから下校。地下鉄で澁谷に出て、Book1stを覗いてから、東急本店の地下で桜餅やレタスやオリーブや菓子パンやうなぎ弁当を買ってタクシーで帰宅。お茶を淹れて菓子パンを食べながら夕刊を見る。仕事場で本を探す。清水邦夫さんに昨日見た『署名人』の台本を読みたいので譲って貰えないかと手紙を書く。7時過ぎにうなぎ弁当で夕食。食べ終わった時、かわなかさんから電話があって、わたしがかわなかさんの作品論を書いた「東京造形大学研究報別冊」が出来たので代々木上原まで持ってきたという。駅前の喫茶店で会うことにして自転車で出掛ける。喫茶店で受け取って、ちょっと話をして、商店街の通りを走っていると詩人の乙益由美子さんに声をかけられ、止まって立ち話をする。家に戻って、眠くなって、寝室でHDDに録画してあったNHK大河ドラマ「功名が辻」を見ながらとうとうと仮眠。12時近く林檎、薩摩芋、桜餅、牛乳。仕事場に降りて、多摩美の「卒制優秀作品コメント」を書いて副手の加藤さんにメールで送る。これがわたし

Navigation

[Previous 月](#)
[Next 月](#)
[Today](#)
[Archives](#)
[Admin Area](#)

Categories

[All](#)
[General](#)

灰皿町の本

●[幻想小説『なめくじキーホルダー』清水鱗造](#)

●[「週刊読書人」詩時評一九九二-一九九三年 清水鱗造批評集 第二分冊](#)

Search

の「多摩美教授」としての最後の仕事になった。それから「灰皿町blog日記」を書く。

02:10:48 - shirouyasu - No comments

2006-03-29

「サイスタジオに於ける清水邦夫作品公演 #1」を見る。

28日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、「The fly buzzed into the room.」という構文は「the fly buzzed.」と「the fly moved into the room.」の二つの構文が融合してできたもので、そういう構文のネットワークというものがあるということが書いてあった。ストレッチ体操、シャワー。[ようやく咲いた蘭の花](#)を撮ってBlosxomBlogに入れる。12時過ぎに家を出て小田急で新宿に行き、JR山手線の外回りのホームで待っていたら、突然、清水邦夫さんに声をかけられて驚く。わたしは「サイスタジオに於ける清水邦夫作品公演 #1」を見に行くところだった。清水さんも自分の作品の上演を見に行くところで偶然に出会ったというわけ。清水さんと座席に並んで座って池袋に着く。ホームに降りたところで同じ電車に乗っていた奥様の松本典子さんと一緒になって、地下鉄有楽町線に乗る。小竹向原で下車、サイスタジオへ行く。松本さんに教えてもらった近くの蕎麦屋でざる蕎麦。2時からサイスタジオで清水邦夫作品の木冬社劇団員による『行きずりの人々』（1974 作者30代 ラジオドラマとして書かれたもの）と、文学座の俳優による『署名人』（1963 作者20代）を見た。清水さんが「この二つの作品が私の演劇の原点である」というもの。饒舌なセリフと、その切れ味はなかなかものだった。休憩時間に清水さんにアイス紅茶を御馳走になる。4時過ぎに終わって地下鉄で池袋に出て、パルコでメリメ作『カルメン』の新潮文庫を買い、「珈琲茶房」に行き、書肆山田の鈴木一民さんに電話する。雑司ヶ谷の「若葉寿司」に来るように言われて、法明寺の桜が満開の境内を抜けて、都電雑司ヶ谷駅の傍でもう一度電話して、迎えに現れた一民さんと若葉寿司に行く。焼酎のお茶割りで一民さんと歓談。8時頃そこを出て都電に乗って大塚に行き、田村隆一さんがよく行っていたというカウンターの飲み屋「江戸一」に行き、お酒を飲み、話をする。10時頃、外の出たら雨が降っていて、タクシーに乗り込んだらざーざー降りになった。一民さんを東池袋の家の近くまで送り、そのタクシーで山手通りを走って帰宅。林檎、薩摩芋、牛乳。仕事場に下りて、一民さんがfaxで送ってきた詩集の新聞の批評を読んでから、「灰皿町blog日記」を書く。

00:59:33 - shirouyasu - No comments

2006-03-28

小指値の次回公演「ツェラーシュバルツカツ」の稽古を見る。

27日の朝、朝食前にNucleusBlogが表示されているのを確かめて、昨夜の処置を戻した。ついでに[玄関に出来た小さな花壇](#)の画像をBlosxomBlogに入れる。朝食、朝刊、そしてトイレで読んだ「認知言語学原理」には、「S+V+O」など動詞の働きによって構文を決めるのではなく、事態認知に即して構文を考える方がいいと書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。Macminiでちょっと遊んだりする。蕎麦を茹でて天ぷら蕎麦にして昼食。それから、先日のパーティで貰った山本亜矢子さんの小説集「亀の恩返し」を読み、「亀の恩返し」と「お見舞い」を読んだ。主人公が亀や犬や猫と話が出来た人物なのだ。読んでいる途中に、小指値の大道寺さんから電話があって[次回公演「ツェラーシュバルツカツ」](#)の「稽古」を見に来てもいいということだったので、7時頃行くと返事。稽古は多摩美上野毛キャンパスの教室でやっているということだった。6時前に家を出て、地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。幸楽飯店でチャーハンと餃子を食べ、多摩美に行く。稽古場の教室でちょっと見てから、研究室に行き木村さんと話して、また稽古場に戻る。終わりまで一応通しを見た。山崎君の背中に汗が流れるところに力があつた。10時廻っ

Login

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

Powered by



て、小指値の人たちとナセヤに行ってビールなど、それにピザなどで歓談する。12時廻って散会。わたしは池の上に住んでる北川陽子さんをアパートの前まで送って帰宅。林檎、薩摩芋、牛乳。夕刊。仕事場に降りて、メールを見て返事を書き、「灰皿町blog日記」を書く。

02:06:45 - shirouyasu - No comments

2006-03-27

イメージフォーラム付属映像研究所の講師打合せ。

26日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、規則性に重点を置く従来の言語学と違って、認知言語学は実際の言語使用の場から立ち現れるパターンやスキーマに基づいて規則を見ていき、場合によってはその規則さえも組みかえていくのだと書いてあった。ストレッチ体操、風呂に入る。[昨日の謝恩会で貰った花束](#)をBlosxomBlogに入れる。蕎麦を茹でて、天ぷら蕎麦にして食べる。食後仮眠。3時過ぎに起きて、相撲中継を見る。十両 把瑠都が40年ぶりの全勝優勝とか。優勝決定戦で朝青龍が下手投げで白鵬に勝った一番は見応えがあった。6時前に家を出てタクシーでイメージフォーラム付属映像研究所へ。6時半から次期30期生のカリキュラム会議。9時過ぎに終わって、宮益坂の酒場に行ってビールとお酒で歓談。12時前に富山さんとかわなかさんにタクシーで送って貰って帰宅。林檎、薩摩芋、甘納豆、牛乳。仕事場に降りて、「灰皿町blog日記」にアクセスしたら出来ない。「haizara.net」の「Nucleus blog」がおかしくなっている。mixiを見る。それから、「灰皿町blog日記」の下書きを書き、mixiの「日記」と「Blosxom Weblog」にアップすることにする。

09:20:54 - shirouyasu - No comments

2006-03-26

多摩美造形表現学部の卒業式と映像演劇学科の謝恩会。

25日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、スキーマを元に意味拡張がなされるということが書かれていた。[花束のバラ](#)をBlosxomBlogに入れて、9時過ぎに家を出て、地下鉄で二子玉乗り換え上野毛下車で多摩美へ。10時過ぎに着く。もうわたしの研究室は無くなって、非常勤講師の控え室になっていた。教務主任に残した書類に採点簿が残っているといけないので、一通り見て、残っていた十数年前の採点をシュレッダーに掛ける。広報に行つてわたしの論文が載っている「研究紀要」を5部貰ってくる。11時から卒業式。卒業証書授与で名前を呼ぶとき、他学科が声が出ないのに比して、映像演劇学科は皆元気よく応えていた。それにしても、祝辞やら何やら、どうして紋切り型になるかと思う。式が終わって、映像演劇学科での学科長からの一人一人に証書が手渡されるときは、その瞬間を写真に撮ろうと大騒ぎになる。それから、校庭で全員の記念写真を石井さんが撮影する。そして、301教室で学部全体のパーティ。鏡割りがあった。ビールを飲みながら何人かの卒業生と歓談。映像演劇学科の講師控え室に戻って、弁当を食べる。3時頃帰ろうとすると、欠席した岡澤のり子さんが入院していて、西川君たちがお見舞いに行くというので一緒に、二子玉からタクシーで帝京大付属溝の口病院に行き、6人の学友と岡澤のり子さんを見舞う。帰りは電車で二子玉に戻り、一足先に謝恩会場に行く西川君と別れて、喫茶店で山峰君と卒業公演の話をした。6時から「うまいもの市場TAPA」で謝恩会。わたしは共通学科の樋口教授の隣で、新名さん、山口君、邦彦君と話した。樋口教授はわたしに勧めで邦彦君の作品を2点購入した。そして、わたしは締めの話をした。8時半頃「TAPA」をみんなで出て、二次会場に移った。ここでは主に、清水君、北林君、加納さん、早川さん、寶楽君などと話した。12時近く加納さんを三茶までタクシーで送って帰宅。林檎、薩摩芋、和菓子、牛乳。仕事場に下りて、カナダに行っている石田尚志さんからメールが来ていて、それに返事を書き、「灰皿町blog日記」を書く。

02:26:18 - shirouyasu - No comments

2006-03-25

映像演劇学科年報「映像演劇」を全部読む。

24日の朝、トイレで読んで「認知言語学原理」には、慣用句には統語的に意味が固定しているものと、揺らいでいるものがあると書かれていた。「顔に泥を塗る」は固定しているものの例だが、「手をさしのべる」だと、「短い手をさしのべる」となると慣用句ではなく、字義通りの意味になるが、「暖かい手をさしのべる」だと、文脈によって、慣用的な意味にも字義通りの意味にも取れる、つまり揺らいでいるということだ。ストレッチ体操、シャワー。[枯れたチューリップの花](#)を撮って仕事場へ。日録ノート。チューリップの花をBlosxomBlogへ入れる。「映像演劇」に載せた「表現の現前性」が「るしおる」に書いた「詩の現前に向かって」と関連しているの、郵便局に行つて「映像演劇」を書肆山田の鈴木一民さんに送る。文教堂で「MacFan」と「MacOSXミニミニサーバー」を買い、パルケで牛乳、かき揚げ、ドレッシングを買い、薬局でビタミンCを買って帰る。麻理とかき揚げ入りの天ぷら蕎麦で昼食。寝室に行つて仮眠。眠ってしまう。4時過ぎに起きて、庭にアマリリスの鉢を出して根分けする。枯れかかった君子蘭を植え直す。コーヒーを飲んで、仕事場に下りて「映像演劇」のまだ読んでなかった福島さんの「ルネッサンスの劇場」と木村和代さんの「独立する時間への探求～序章」を読み、加納さんの「編集後記」を読み返して、昨夜大平君の論文は読んでおいたので、これで全部の論文を読み終えた。途中、麻理とステーキの夕食。読み終えて、研究室から持ってきた荷物の箱の中からカメラを取り出し、eMacを起動してみる。そして、明日の朝のみそ汁を作ってから、林檎、薩摩芋、あんこの和菓子を食べ、牛乳を飲む。仕事場に戻つて、「灰皿町blog日記」を書く。

00:01:45 - shirouyasu - No comments

2006-03-24

映像演劇学科年報「映像演劇」創刊号を読む。

23日の朝、トイレで読んで「認知言語学原理」には、約束の意味になる「指切りする」などの慣用句が分析的要素の単なる足し算では予測できない意味拡張がなされていることが書かれていた。「足を引っ張る」などは、字義通りにも、比喩的にも取れて曖昧だということも書かれていた。仕事場に下りて、17日からの日録をノートする。書いている途中で、野々歩がネムちゃんを連れて、あげるといった飾りきれない花束を取りに来て、昼食の蕎麦と一緒に食べる。食後、目を覚ましたネムちゃんと麻理がイナイナイバーをして遊ぶ。麻理は花束を自転車に乗せて送つて行く。日録ノートを書き上げる。眠くなつて仮眠。4時頃起きてコーヒー。夕刊。「映像演劇」創刊号を読み始める。「鈴木志郎康教授退職記念号」となっていて、わたしの「表現の現前性」という文章の他に、西嶋憲生さん、かわなかのぶひろさん、海老塚耕一さん、萩原朔美さんたちの鈴木志郎康の映像や詩についての論考があり、福島勝則学科長のヨーロッパのルネッサンスの劇場のついでにの論考があり、それに大平勝弘君と木村和代さんの論文があつて、そして映像演劇学科でわたしがしたことを加納豊美さんが編集後記として書いている。焼いた鯛と小魚のみそ汁の夕食後、[貰った花束の画像を3枚](#) BlosxomBlogに入れる。それから特集の論考を全部読み終える。mixiのパーティ関係の日記やブログを見る。10時廻つて居間に行つて、林檎、薩摩芋、和菓子、牛乳。拉致問題で朝鮮総連への家宅捜査のニュースをちらっと見て、仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

00:03:17 - shirouyasu - No comments

2006-03-23

多摩美からパーティーの花や、研究室の荷物を運んで貰う。

22日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、言葉の要素が集まったとき、意味が変貌するということが書かれていた。「childish」は二つの要素が合わさったものだが、「こども+ように」ではなく、「子供っぽい」という一つの意味に拡張しているということ。昨日[麻理が贈られた花束](#)をBlosxomBlogに入れる。1時前に家を出て、地下鉄で上野毛へ。さくら庵でざる蕎麦を食べて、多摩美の研究室へ行く。引き出しやロッカーなどもう一度見て、残りものを整理して、3時過ぎに大平君の車に昨日貰った沢山の花を摘んで、わたしは荷物を積んだ庄山さんの車に同乗して、2台で、わたしの家に向かう。4時頃家の着いて、荷物と花を降ろし、庄山さんが花に水をやってくれる。庄山さんと大平君とに、家が上がって貰って、貰った和菓子とお茶を飲んで雑談する。二人は5時過ぎに帰る。夕刊と相撲中継を見ていると、麻理が帰って来て、花束を整理する。花束は全部で29あった。写真に撮ったり、玄関などに置いたりする。居間と玄関と、家の至る所に花がある。夕食は坪田君と小沢夫妻に貰った魚を焼いて、みそ汁と、それにこれも原田さんから貰ったコウナゴの佃煮、上田さんから貰った明太子。全部もらい物で美味しい夕食になった。花が一杯のテーブルで食事するのは、ある種の祭りの感じになった。「定年退職、おめでとう」と言われたが、そのめでたい時間と空間が家の中に実現されていた。食後、寝室のベッドに横になって、先週HDDに録画した2時間の「相棒」を見た。居間に下りて、林檎、薩摩芋、和菓子、牛乳。仕事場に下りて、mixiを見たりコメントしたりして、それから「灰皿町blog日記」を書く。

01:29:33 - shirouyasu - No comments

2006-03-22

退職記念パーティ。

21日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、「どうして静かにしないの？」という疑問文が「静かにしなさい」の命令文と同じ意味に使われるということが書いてあった。横浜市立大の鈴木さんから電話があって、総合講義の種類未提出を催促される。出したつもりでいたが忘れていたのだ。BlosxomBlogに[昨日貰った花束や鉢植](#)を入れる。蕎麦で昼食。昨日貰った鯛を焼いて食べる。2時前に家を出て、地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。多摩美へ。映像スタジオを白テーブルの宴会場に仕立てての退職記念パーティ。4時過ぎに新島敦子さんが来て、近況を聞く。次に熊沢彩花さんが来て話しを聞く。麻理が来て、海老塚さんが来た。海老塚さんから贈られた蜜蝋とアルミの作品を会場に飾る。麻理が話の種に持ってきた、わたしが焦がして炭にした薩摩芋も飾る。飯田歩さんと一言。シアターXの上田さんも、家入さんも、パブリックシアターの高萩さんも来てくれた。映画評論家の大久保賢一さん、カメラマンの丸池納さんも来てくれた。もうこの辺から人一人に対応できなくなる。三塚夫妻を平竹君に紹介したりなどして、また石原康臣君が持て来た写真集にサインしているうちに、理事長が来たりして、6時から一期生の薬師寺宏子さんの司会でパーティが始まる。福島学科長の開会の挨拶、ついで藤谷理事長の祝辞、品田雄吉氏の乾杯の音頭と続く。90人余りの出席申し込みがあったと聞いていたから、100人近くの人 came ことになる。顔はみんな覚えていたが、名前が判る人判らない人。沢山の花束を貰い、お菓子などの贈り物を貰い、それぞれ短く話す。山本遊子さん、水谷美穂さん、山本亜矢子さん、榊村君。卒業生の代表として、糸井あんださん、三浦淳子さん、平竹君、大野さん、助手だった小口詩子さんたちが話す。そして研究室の教員、助手副手の皆さんがわたしに言葉を贈ってくれた。それから、麻理とわたしに研究室から花束とスニーカーが贈られた。麻理が話して、わたしが挨拶して、最後に、萩原さんが閉会の辞を述べて、みんなの花吹雪の中を歩いてスタジオの外に出た。控え室の戻って、わたしは何も食べてなかったので、余りの中華丼を食べる。薬師寺さんが持ってきた写真集『眉宇の半球』にサインする。その部屋まで話が出来なかった卒業生たちが来て話した。島尾真帆さん、有村実紀さんたち。村山夕香子さん、竹内伸夫さん。それから、家に持っていく研究室にあった物の段ボール箱を庄山さんの車に積むのに立ち会う。そして、麻理がタクシーで帰るのを見送って、わたしは海老塚さん、かわな

かさん、村山さん、樋口さん、黒坂さんがいる「やるき茶屋」へ行って、焼酎水割り飲みながら11時半頃まで歓談する。タクシーで帰宅。林檎、薩摩芋、あんこの和菓子、牛乳。仕事場を下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

02:20:59 - shirouyasu - No comments

2006-03-21

「退職記念映像展」の最終日。

20日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、カテゴリー化のネットワークということが書かれていたが、よく飲み込みがなかった。BlosxomBlogに[三浦さんから貰ったクリスマスローズ](#)と、[渋谷さんから貰った花束](#)を入れて、8時半過ぎて家を出て、地下鉄で多摩美へ。9時半頃着いて、10時から『草の影を刈る』の上映。1時半近くに終わってほしのさんとトーク。数人の人が熱心に見てくれた。映画に出て来る人の何人かが既に亡き人になっていたのも、わたし自身もちょっと感動した気分になった。弁当で昼食。予定通り、2時からKプロ、4時半からLプロ、6時過ぎからMプロ、そして7時40分からNプロで、全部のプログラムの上映が終わった。Nプロでは、坪田義史君の『耳プール』と小沢和史君の『ファールグラウンド』が上映され、ほしのさんと3人のトークで締めくくった。坪田君と小沢君が花束をくれたには驚いた。さらに二人に小沢ゆうさんが加わって尾頭付きの鯛と小魚をくれたのにも驚いた。今日はいろいろな人が見に来てくれた。麻理も知り合いを3人連れてきてくれた。海老塚さんが来てくれた。旧友の高橋清さんは一昨日に引き続き今日も来てくれた。波多野さんも来てくれた。金井さんの姿も見かけたが声をかける間もなく帰ったようだ。スペースNEOの佐々木夫妻も来てくれて、鉢植えを貰った。卒業生の高木君が靴下、大野さんが和菓子、津ヶ谷さんが和菓子ときしめん、原田さんが佃煮、川田さんが嬉しい言葉を、それぞれねぎらいの贈り物としてくれた、在校生の金沢さんがシャンパン、古賀さんと諸岡さんがチューリップの花束をくれた。井部君とも話が出来てよかった。多分もっと沢山の人から言葉を貰ったと思う。上映会が終わった後、渋谷さん、坪田君、天野君、津ヶ谷さん、川田さん、ゆうさん、小沢君、玉野君、鈴木余位君たちとナセヤに行ってビールなど飲んで歓談した。12時過ぎにタクシーで帰宅。リンゴ、薩摩芋、牛乳。貰った花束など麻理と花瓶に挿したりした。それから、仕事場を下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

02:31:01 - shirouyasu - 3 comments

2006-03-20

「退職記念映像展」の第三日。

19日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、カテゴリー化の意味の拡張のことが「動詞+倒す」の例で書かれていた。「殴り倒す」から「引き倒す」へ、そして「読み倒す」はまあまあ使えるが「泣き倒す」はどうか、ということ。昨夜見ることが出来なかった「2005年度卒業制作展」のCプロの残りを見てみると、多摩美の加納さんから電話があって、11時から『風の積分』の上映が始まるが、来ないのは、身体が悪くなったからなのかということ。わたしの勘違いで、2時からだと思っていたのだった。Cプロを見て、「2005年度卒業制作展」のグランプリ候補推薦作をピックアップしてイメージフォーラムの澤さんにメールで送る。そして、急いで家を出て多摩美へ。地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。表参道の乗り換えも二子玉の乗り換えも待ち時間無しのスムーズな連携だった。1時間余り送れた12時過ぎに多摩美に着いた。ほしのさん話だと、3と4のリールの中身が入れ替わっていたということ。まあ、とにかく弁当を食べて、映像スタジオに変わった上映会場に行き、『風の積分』の上映を見る。5リール以後は画面に現れる日付のサインと箱に書かれた日付けを照らして見ていたが順序に間違いはなかった。途中休憩を入れて、7時過ぎに7時間半の作品全部を上映し終わった。それから、ほしのさんと

作品についてトーク。8時頃終わって、見に来てくれた富山さんと幾代さんと殿村さんとさくら庵に行って食事。わたしはきじやき重。さくら庵のおじさんからリンゴを貰う。その後、明日の準備を待って、10時廻って、ほしのさん助手の木村さん4年の木村加世子さん酒巻末由来さん小林由美子さんとナセヤに行って、わたしと木村和代さんはビールで後の人たちは焼きリンゴとアイスクリームなどでしばし疲れを癒した。タクシーで木村和代さんを新町のアパートまで送って帰宅。リンゴ、羊羹、薩摩芋、牛乳。仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

00:58:47 - shirouyasu - No comments

2006-03-19

「退職記念映像展」の第二日。

18日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、拡張の例として「山里」「川岸」などのキシの音がキシと濁る例で、「川底」が揚げられていた。藤井貞和さんから電話があり、「日本の詩祭」での「受賞詩人の紹介」を引き受けて欲しいということだったので引き受けた。藤井さんから頼まれるなんて嬉しい。書肆山田の大泉さんに「るしおる」の校正の一手所の訂正を電話する。自転車で小林医院に行って薬の処方箋を貰い、慶応堂薬局で薬を買ってくる。BlosxomBlogに[昨日貰った花束の花](#)を入れる。12時過ぎに麻理と焼きお握りを食べる。もう一度トイレ。1時に映像演劇学科の大平君が来るまで『風の積分』のフィルムを取りに来るついでに、わたしを迎えに来る。1時45分頃多摩美上野毛キャンパスに着く。2時からEプロ。そしてトーク。4時前からFプロで『15日間』を上映。終わって、観客からの意見で旧友の高橋さんが「自分は1000万人に向けてNHKの番組を作っていた」と発現した。『15日間』の中でわたしが誰が見るともわからないような映画を作っているといっているのに反発を感じたのですね。その後高橋さんはミカンなどをくれた。6時廻って、弁当の夕食。6時半からGプロ。トーク。イメージフォーラムの池田さんが見に来てくれて、チョコレートをくれた。長畑さんの顔も見えた。時間が押して8時からのHプロで渋谷のりこさんの在学中に作った『リハビリテーション』と、三浦淳子さんの『孤独の輪郭』の改作版を上映して、3人のトーク。大久保賢一さんの顔も見えた。今日も、二人から花を貰う。その花を研究室に忘れて帰ってきた。10時過ぎに終わって、卒業生の北川陽子さんと小玉哲也君と蒔谷まで一緒に帰る。11時廻って帰宅。リンゴ。薩摩芋、牛乳。夕刊。IFの「卒業制作展」のCプロのてーぷを見る。それから、「灰皿町blog日記」を書く。

02:02:24 - shirouyasu - No comments

2006-03-18

「退職記念映像展」の第一日。

17日の朝、7時半頃、富山さんが贈ってくれたリーガースベゴニアの鉢が届いた。朝食後、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、カテゴリー化の能力が言葉の意味の創造的拡張を可能にするということが書かれていた。11時前に野々歩が来て、LPレコードプレイヤーの使い方を教える。[リーガースベゴニア](#)をBlosxomBlogに入れる。11時半廻って家を出て、地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。さくら庵でざる蕎麦を食べる。多摩美へ。1時過ぎ門の付近で映像展のポスターをつけていた加納さんたちを、DVカメラで撮影していると、旧友の戸田桂太夫妻が車で来た。彼らを研究室など案内して上映会場の2号館地下のAVルームへ。旧友の高橋清さんも来てくれた。2時から、ほしのさんの司会でAプロ、Bプロと上映。プログラムが終わるごとにほしのさんと作品について話をする。お客さんは30人ぐらい。玉野真一さん、加藤到さん、奥山順市さんも来てくれた。PDルームに用意された弁当で夕食。6時過ぎからCプロ、途中でフィルムがつって映写機を換える。8時前からDプロ、後半に上岡文枝と歌川恵子の作品を上映して、その後二人から花束を貰い、ほしのさんと3人でトーク。上岡さんの息子の海人くんが割り

込んでかわいい。10時前に終わって、上岡さん海人君、彼女の妹の千春さん、歌川さん、渋谷のりこさんとナセヤでビールを飲んで歓談する。11時廻って、散会して、花束を持ってタクシーで帰宅。リンゴ、薩摩芋、牛乳。夕刊を見る。仕事場を下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

01:45:49 - shirouyasu - No comments

2006-03-17

多摩美造形表現学部一般入試の合格発表。

16日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」に書いてあったことは頭に入っていない。チュールリップの花心を撮ってBlosxomBlogに入れて、8時半頃家を出て地下鉄で多摩美へ。9時半頃着いて研究室を片づける。10時から一般入試の合格者の判定の教授会。その後、学部の将来について検討する部会立ち上げの提案が福島映像演劇学科長からなされてしばし討論。研究室に戻って赤飯の弁当。それから、庄山さんに手伝って貰って、壁に掛けてあった額や、べたべた貼ってあったポスターなどを取り外して、研究室の片付けを完了する。明日から上映するわたしのフィルムを点検している木村さんと檜山さんに声をかけて、4時前に下校。大井町線で自由が丘で乗り換えて渋谷に出る。イメージフォーラムへ行き、5時から「卒業制作展」のFプロと、7時からのDプロを見る。8時半頃終わって、雨が降っていたので、タクシーで見に来ていた野々歩を下北沢まで送って帰宅。リンゴを食べて夕刊を読む。仕事場を下りてmixiを見ると、今日映像演劇学科に合格した女子がマイミクに申し込んで来ているので承認する。おれから、「灰皿町blog日記」を書く。

00:15:54 - shirouyasu - No comments

2006-03-16

イメージフォーラム附属映像研究所の卒業制作展が始まる。

15日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、認知言語学のカテゴリーの考え方が、従来の言語学によるカテゴリーとは異なると、「つける」という言葉を例にして書かれていた。「頬を鏡につける」の「つける」と、「唇に紅をつける」、また「教養をつける」などの「つける」の意味の類似と違いから、カテゴリーの境界の曖昧さなどのことが書かれていた。ストレッチ体操、その後、麻理に髪の毛を切って貰ってからシャワー。日差し光るチュールリップの花をBlosxomBlogに入れて、麻理と蕎麦の昼食。テレビをつけて仮眠。4時頃家を出て、地下鉄で渋谷に出てイメージフォーラム附属映像研究所へ。今日から「2005年度卒業制作展」が始まり、そのBプロとEプロを見た。両方で10作品。Bプロが終わったところで富山さんが作ったカレーライスに御馳走になる。8時半に終わって、東横デパートの地下「FoodShow」でパンを買って、笹塚行きのバスで帰宅。お腹が空いて牛乳で買ってきたあんパンを食べる。夕刊。仕事場を下りて、民芸の女優さんになっている卒業生の中地美佐子さんが定年退職を祝ってワインを贈ってくれたのに礼状を書き、早稲田で教えた本多陽子さんからのねぎらいのメッセージに返事を書く。それから、居間に行ってリンゴ、薩摩芋、牛乳。また仕事場に来て「灰皿町blog日記」を書く。

00:50:01 - shirouyasu - No comments

2006-03-15

映像演劇学科1年生の木村さんお誕生日祝いに参加。

14日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、拡張された意味のズレのことが、「下駄箱」を例に書かれていた。「下駄箱」という主に入靴を入れているということ。4日分の日録ノート。退職上映会のチラシを送った人から、住所を間違

えたりして戻ってきたのを再送する。2時近く、ワカメ蕎麦を作って昼食。仮眠。
[黄水仙](#)をBlosxomBlogに入れる。居間で、夕刊を見る。6時廻って出掛けて、地下鉄
 で澁谷に出て、東横線で自由が丘に行く。数人の映像演劇学科1年生と待ち合わせ
 して、主賓の木村和代さんが来たところで、「マジヨリカ」というバブに行き、乾
 杯して、いろいろな話しをする。今井君から「2036年から来た男・ジョン・タイ
 ター」の話しを聞く。アメリカで内線が起きるとか、2008年に東京に地震があると
 か掲示板に書き込みして、マイムマシンで帰ってしまったらしい。ケーキカットし
 てしてまた話して、11時近くタクシーで帰宅。リンゴ、薩摩芋、煎餅、牛乳。
 ちょっと夕刊を見てから、仕事場を下りて「灰皿町blog日記」を書く。

00:29:13 - shirouyasu - No comments

2006-03-14

多摩美映像演劇学科の一般入試の「創作」の採点と得点順位表を作成。

13日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、複合ネットワークのダイナ
 ミクスの語彙レベルの例として「履物」のことが書かれていた。BlosxomBlogに[花
 が崩れ来たチューリップ](#)を入れて、9時時過ぎに家を出て地下鉄で二子玉乗り換え
 で上野毛下車。多摩美に行って一昨日の実技試験「創作」の採点をする。一教室終
 わって昼食の弁当を清水邦夫さんと話しながら食べる。午後はまた採点。4時半頃
 には採点を終わって、5時半から映像演劇学科の会議で合格者の原案の元になる得
 点順位表を作成。その後、教員全員が入試打ち上げの乾杯をして鰻重を食べる。そ
 れから、「創作」の解答一つ一つに採点の一口コメントをつける。今年から、それ
 を受験生全員に送ることになった。それが終わって、わたしは自分の研究室の書類
 を片づける。10時前に副手の木村さんと下校。ナセヤでビールを飲む。マスターが
 絵を描く人だとわかる。壁に掛けてある絵が、マスターが描いたものだった。「ナ
 セヤ」という店の名の由来も話して貰う。11時廻って、タクシーで木村さんを新町
 のアパートまで送って帰宅。リンゴ、ビスケット、煎餅、牛乳。夕刊を見てから、
 仕事場を下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

00:48:26 - shirouyasu - No comments

2006-03-13

多摩美映像演劇学科の一般入試の面接。

12日は6時前に起きて朝食、新聞を読んで、トイレで読んだ「認知言語学原理」
 には、複合ネットワークのダイナミクスということが書いてあった。スキーマを抽
 出する能力、スキーマから事例化していく能力、プロトタイプを背景に拡張事例を
 取り込んでいく能力が各レベルでネットワークを作っていくというのだ。[三つ咲い
 た黄色の水仙](#)を撮影してBlosxomBlogにい入れて、8時過ぎに家を出て、地下鉄で二
 子玉乗り換えで上野毛下車。二子玉のホームで35mmのカメラを使った映画口ケを
 ちらりと見る。9時頃多摩美に行く。9時半面接試験打ち合わせ。10時過ぎから面
 接。3人ないし4人を一組にして2人の教員が面接する。一組15分～20分。午前と午
 後でわたしたちは40人余りの受験生を面接した。受験生の方は2回面接となる。映
 像演劇学科は創設以来全部の受験生と面接することになっている。5時過ぎ面接を終
 えて採点する。その後、昨日の「創作」の1部を採点をする。8時廻って、助手副手
 たちとさくら庵から出前を取って、わたしはきじやき重で夕食。その後、大平君の
 車で木村さんを家まで送って、わたしも家まで乗せて貰って帰宅。新聞の朝読んで
 なかったところを読み、リンゴ、薩摩芋、牛乳。寝室に行ったらBSでNHK大河ドラマ
 「功名が辻」を見てからちょっと仮眠。それから、仕事場を下りて、メールに返事
 を書いたりして、「灰皿町blog日記」を書く。

00:57:01 - shirouyasu - No comments

2006-03-12

多摩美映像演劇学科の一般入試の学科と実技の試験の日。

11日の朝は早く起きて、BSの「風のハルカ」「かりん」を見ながら朝食。トイレで読んだ「認知言語学原理」には、カテゴリー化のことが書いてあったが、一日経って書いてあったことをもうすっかり忘れてしまった。[ピンクのチューリップの花](#)をBlosxomBlogに入れて、8時半廻って出掛ける。地下鉄で10時前に多摩美上野毛キャンパスに着く。午前中は国語英語の学科試験。試験官をしない教員の待機場所で、そこにいる教員と雑談。昼頃、研究室で弁当を食べる。映像演劇学科は午後、実技の「創作」の試験。今年は遊びをテーマにした問題だった。試験場を2回廻って見た。受験生はそれなりに面白くやっているように見えた。終わった後、明日の準備に付き合っ、8時廻って加納さんと下校。三茶まで一緒。帰宅して、シャワーを浴び、リンゴ、薩摩芋、一口羊羹、牛乳。夕刊。明日の朝のみそ汁を作ってから、麻理と会話して、仕事場を下りて、mixiを見てから、「灰皿町blog日記」を書く。

00:05:18 - shirouyasu - No comments

2006-03-11

昨日に引き続き、多摩美のわたしの研究室を片づける。

10日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、音韻レベルと形態レベルのカテゴリー化について書かれていた。knifeとかwifeとかifeとかの複数の語尾が~vesになるということ、プロトタイプやら拡張事例やらとかでカテゴリー化のネットワークという風に説明されているのだが、よく解らない。庭に[黄色い水仙が咲いた](#)ので、雨がぱらつく中、外に出て撮影。仕事場を下りて、日録をノートしてから、BlosxomBlogに入れる。メールを見ると、久しぶりに旧友の戸田さんから「退職記念映像展」に来るというメールが来ていて嬉しかった。早速返事する。雨の中、傘さして銀行に行き、生命保険と確定申告による税金の追徴を振り込む。麻理と豆腐入りの煮込み蕎麦で昼食。2時過ぎに家を出て、地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。コンビニでお菓子とジャスミンティのボトルを買って多摩美へ。今日は造形学科の実技試験の日でひっそりとしている。研究室には助手の大平君が出校していた。わたしは、昨日に引き続き、捨てるものと家に持っていくものとを整理する。大平君からシュレッダーを借りて書類を処分する。また、前に使っていた古い初代iMacのデータを消去する。これには結構時間が掛かる。7時頃、大平君を誘って、近くの「陣屋」に行き二人でヒレカツ定食を食べて、大平君の車で家まで送って貰う。疲れていて、ちょっと仮眠。コーヒー。仕事場を下りて、mixiの何人かの人の日記を見てから、「灰皿町blog日記」を書く。

00:07:30 - shirouyasu - No comments

2006-03-10

多摩美のわたしの研究室を片づける。

9日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、カテゴリーの形成の道筋がイメージスキーマとプロトタイプによるということが書いてあったが、よく理解できなかった。ストレッチ体操、シャワー。仕事場を下りて、[チューリップの花](#)をBlosxomBlogに入れる。現代詩手帖の原稿の校正をfaxで送ろうとして失敗して、電話で済ます。そこへ、友達と待ち合わせした麻理から電話があり、約束の時間に来ないので、彼女のパソコンの中のメールを見てくれということで、見ると麻理が30分間違えていて、電話している最中に友達が出来たようだった。それから、わたしはあぶらげを煮てきつね蕎麦を作って昼食。ちょっと仮眠。2時過ぎに家を出て地下鉄で多摩美へ。今日は研究室には誰も来てない。わたし一人で、退職するに当たって、自分の研究室の種類を整理して片づける。要らない書類は捨て、家に持っていくものを引っ越し用の段ボール箱に入れる。会議の記録や学生の企画書などは捨てる。学生たちの発表会のパンフレットや作品の記録などは、多摩美での教師生活の

実が詰まっているように感じて、家に持ち帰ることにする。パンフに印刷された学生の名前を見ると記憶が甦ってくる。戸棚を二つだけ整理して6時半廻って、疲れて下校する。地下鉄で家に帰って、麻理とハンバーグで夕食。食後、テレビを見ながら仮眠。コーヒーを飲んで、仕事場に下りて、「iPodにLinuxしたっていいじゃない」の本を読む。MacOS Xでのインストールは簡単そうだが、その後、「開発環境を整える」なんていう辺りが、iPodのCPUのARMに合ったコンパイラをインストールするなど面倒くさそう。11時過ぎに居間に行ってリンゴ、薩摩芋。牛乳。また仕事場に戻って、「灰皿町blog日記」を書く。

01:07:36 - shirouyasu - No comments

2006-03-09

iPodLinuxをインストールするために、慣れようとちょっと遊ぶ。

8日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」は、カテゴリー化の能力と拡張という章に入った。イメージスキーマによってカテゴリーをが出来てくるとのことらしい。ストレッチ体操、シャワー。3日からつけてなかった日録をノートする。朝顔の種があったのでそれを鉢に蒔いた。芽が出るかどうか。あぶらげと椎茸の煮込み蕎麦で昼食。仮眠、藤田まことの「はぐれ刑事純情派」。コーヒーを飲んで仕事場に下りて、iPodのガイドブックを読んで、ちょっと遊ぶ。iPodにLinuxをインストール出来るというので、それをやるために、余り使っていないiPodに慣れようと思つてのこと。昨日買ってきた[二鉢のチューリップ](#)をBlosxomBlogにい入れる。6時頃麻理が帰ってきて、肉野菜炒めとフカヒレスープで夕食。食後、iPodにLinuxをインストールする本を読む。iPodのCPUはメモリ管理がないなど結構難しいことが書かれている。リンゴ、薩摩芋、一口羊羹、牛乳。仕事場に下りて、メールを見たら、音声音響の音楽家の足立智美さんから、4月22日のKrikri Festival on polypoetry (ベルギー/ゲント市) か4月25日のroaratorio (スイス/ジュネーヴ) のどちらかで、「口辺筋肉感覚説による抒情的作品」の詩を3、4編ほど選んで、朗読/演奏をやりたいと言って来た。そして、「文庫」に載っているもの以外にあるかというので、昔、「詩の世界」という雑誌に発表したものをスキャナーで取り込んで送った。それから、「灰皿町blog日記」を書く。

00:59:39 - shirouyasu - No comments

2006-03-08

鈴木志郎康退職記念映像展



01:21:52 - shirouyasu - No comments

「退職記念映像展」の案内の手紙を出す。

7日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、イメージスキーマの変換ということが書いてあった。「デモ隊が流れ込む」という表現では、デモ隊は一人一人の集まりで「可算的」なイメージスキーマであるのに、数えられない水の流れるような「不可算的」な集合のイメージスキーマに変換されているということ。庭に出て撮るものを探していたら[クリスマスローズが咲いている](#)のを見つけて撮る。もっとも、この花の名前はBlosxomBlogに入れてから[去年の3月13日](#)のアイテムを見るまで忘れていた。去年も名前を忘れていて麻理に聞いたと書いてあった。わたしはどうして花の名前を覚えられないのだろうか。それから、自転車で漢方薬局の有村薬局に行ってコンドロイチンとブルーベリーのサプリメントを買い、花屋で[チューリップを二鉢](#)買って、パルケに行っているいろいろ買い、薬局で歯磨きチューブを買って帰る。カレー蕎麦で昼食。藤田まことの「はぐれ刑事純情派」を見ながら仮眠。3時廻って、起きてコーヒーを飲む。小銭入れのファスナーがほつれてきた

ので、使っていない小勢入れに小さな鈴を付け替えて、小銭を入れ替える。そして、「退職記念映像展」の案内の手紙をワードで書いて、多摩美に関係ない33人の人宛に差し込み印刷でプリント。差し込み印刷のやり方を忘れていて試行錯誤する。チラシを折って手紙と一緒に封筒に入れて、差出人のわたしの名を筆ペンで書いて、切手を貼る。それまでで8時近くになった。カレーと温野菜で夕食。ベッドに横になって、左官職人のプロフェッショナル紹介の番組を見ながらうとうとする。麻理が帰ってきて花粉症のじんま疹が出てきたという。可哀想だがどうしようもない。案内の手紙をポストに出しに行く。mixiを見て、居間に行って林檎、薩摩芋、きんつば、牛乳。仕事場を下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

00:44:18 - shirouyasu - No comments

2006-03-07

映像演劇学科一般入試の準備。

6日は6時に目が覚めて、昨夜書いた「現代詩手帖」の原稿を見直して手を入れる。それから「風のハルカ」「かりん」「毎日モーツァルト」を見てから朝食、朝刊、そしてトイレで認知言語学原理」を読んだ。イメージスキーマの意味の拡張の仕方には、イメージの「写像」として、もう一つ「ブリーチング（漂白）」ということがあると書いてあった。「そのチームに入る」は容器のイメージスキーマの「写像」で、「霧が出て来た」は「ブリーチング」ということ。ベッドの横になってうとうとする。メールで原稿を送る。今咲いている水仙とは別の水仙の蕾を撮ってBlosxomBlogに入れる。麻理と豆腐入りの蕎麦で昼食。1時過ぎに出掛けて、地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。多摩美へ。3時から映像演劇学科の一般入試の準備。教員が問題の解答に使うものを受験生に行き渡るように準備する。5時過ぎ下校。自由が丘回りで澁谷へ。プラザ9階の「蓬莱亭」でひれかつ定食を食べてから、「東急セミナーBE」の講座「現代詩の広場」へ。今日は行かなくてもいい日だったような気がしたが、顔を出すと、チューターの川口さんも驚いて、やはり行かなくてもいい日だったのだとわかる。でも、折角来たのだからと、30分ぐらい詩の話をして、書いてきた人たちの詩を読む。9時頃終わって、川口さん森さん白鳥さん沢木さん五十嵐さんとビールを飲みに行く。わたしはビールとジンジャールを混ぜたシャンテガフというのを飲む。11時頃タクシーで帰宅。林檎、薩摩芋、牛乳。夕刊を見る。それから仕事場を下りて、送られて来ていた、わたしの文章が載っている「Midnight Press」31号を開くと、今号で休刊するという通知が挟まっていた。「灰皿町blog日記」を書く。

01:09:59 - shirouyasu - No comments

2006-03-06

詩人茨木のり子さんの追悼の文章を書く。

5日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、抽象的な論理展開も身体的な認知プロセスで得られたイメージスキーマによって行われるということが書かれていた。三段論法も容器のイメージスキーマに帰せられるという。ストレッチ体操をして、風呂に入る。仕事場を下りて、BlosxomBlogにシクラメンの花を入れる。それから、茨木のり子詩集『鎮魂歌』を読む。海老のかき揚げで天ぷら蕎麦で昼食。ちょっと仮眠。カレーを作り始める。野菜に蓮根、牛蒡を細かく切って入れる。芽キャベツも入れたが、入れるのが早すぎた。カレーが出来て、仕事場を下りて、現代詩手帖の原稿として茨木のり子さんの追悼の文章を書く。途中、7時半頃カレーで夕食。食後、寝室のベッドに横になって「功名が辻」を見る。仕事場を下りて、文章を書き継ぐ。11時近く、居間に行ってコーヒーを飲みながら詩集『倚りかからず』を読む。12時廻って一応書き上げる。居間に行って、林檎、薩摩芋、煎餅、牛乳。また仕事場を下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

01:23:43 - shirouyasu - No comments

2006-03-05

わたしにとって最後の定例教授会に出た。

4日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、「～外」という表現では、「容器」のイメージスキーマから意味が拡張して抽象的な否定の意味まで表すようになるということが書いてあった。「それは彼の専門外だ」というのは「それは彼の専門ではない」という否定を表している、ということ。BlosxomBlogに[すっかり春の雰囲気窓辺](#)の写真をいれて、12時頃家を出て、地下鉄で三軒茶屋の「アドヴァンス会計」へ確定申告を頼みに、昨日揃えた書類を持っていく。それから上野毛に行って、さくら庵で天ぷら蕎麦。多摩美へ行き、2時から映像演劇学科会議で入学試験の打ち合わせなど。4時から造形表現学部教授会で卒制・進級の判定会議。留年または保留になる者が決まる。会議の冒頭で、今月で定年退職になるわたしが、定例の教授会に出るのはこれが最後ということで、学長の指名で教員の人たちに挨拶を述べた。その後、一般入試の準備が始まる。8時過ぎて、加納さん福島さんと一緒に上野毛駅近くの飲み屋へ行ってビールを飲みながら、二部芸術学科から映像演劇学科に至るまでの間にあったことを話した。11時近く散会して、地下鉄で三軒茶屋まで加納さんと一緒。帰宅して夕刊を見ながら、林檎、一口羊羹、煎餅、牛乳。仕事場に下りて、mixiを見てから、「灰皿町blog日記」を書く。

01:26:29 - shirouyasu - No comments

2006-03-04

確定申告に必要なものを揃える。

3日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、言語のあり方として、先ず身体感覚での認知があり、次にイメージの認知があり、それからイメージスキーマの認知となり、その意味の比喩的な拡張が概念体系を作っていくと書いてあった。庭に出て[花が四つ咲いた水仙](#)を撮り、仕事場に下りて、日録ノートしてから、水仙の画像をBlosxomBlogに入れる。そして、先日やりかけたままになっていた確定申告に必要な領収書などを分けて、その額を電卓で計算したりする。レシートに品物が書いてない分は、日録を見て確定した。目立って多い領収書はタクシーの領収書だった。途中、夕方雨がパラパラ降ってきた頃、傘を差して、領収書などを入れて税理士さんのところに持っていくための大きい紙袋を文房具店に買いに行き、ついでに文教堂で「Mac Fun」を買い、パルケでパンと牛乳と一口羊羹を買って帰る。それから、項目別にexcelで表を作る。夕食は昨日買ったヒレカツとみそ汁。食後、日本対中国の野球を見ながら仮眠。10点の差が開いて仕事場に下りて、税金の通知書を探し出して、全部終わった。明日、税理士さんのところに持って行かれる。居間に行って林檎、一口羊羹、草餅、牛乳。また仕事場へ。メールに返事。「灰皿町blog日記」を書く。

01:04:54 - shirouyasu - No comments

2006-03-03

元多摩美術大学学長の故後藤狷士氏のお別れの会に行く。

2日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、体感や運動感覚のイメージスキーマ、「軽・重」「軟。剛」「動・静」などにも価値感が付与されることが書いてあった。「彼はどっしりしている」プラスイメージ、「尻が軽い」マイナスイメージ、「頭が柔らかい」プラス、「頭が固い」マイナス。「活躍する」プラス、「冷静だ」プラス、ということ。庭に出ると風は冷たかったが、柔らかい感じで、春を感じさせられた。[芍薬の芽が出ている](#)のを撮って、仕事場に下りて、日録をノートしてから、BlosxomBlogに入れる。12時ちょっと過ぎに家を出て、小田急で新宿に行き、JR山手線で鶯台で下りて、故後藤狷士氏のお別れ会の会場の寛永寺輪王殿へ行く。着いたら、黙祷が始まっていた。藤谷宣人多摩美術大学理事長の式

辞、高橋史郎多摩美術大学学長、武藤三千夫東京芸術大学名誉教授、鶴見雅夫多摩美術大学教授の追悼の言葉があって、親族や参列者の献花が行われて、会は終わった。追悼の言葉から、後藤学長が昭和38年頃多摩美で美学を教え、教務主任をしていて、それから芸大の教授になり、多摩美の学長になったのだということが分かった。短歌や俳句もやっていたということだったが、それも知らなかった。わたしが多摩美に赴任したときは学長だった。映像演劇学科に改組するとき、わたしは学科長で、その構想について話し合ったことがあった。会が終わった後、近くのレストランカフェで映像演劇学科長の福島さん元デザイン学科長の山中さんとコーヒーを飲み、それから、テラスでビールを飲んでいた海老塚さん米倉さん渡辺さん小林さん元学長の辻さんのテーブルに加わって話を聞き、わたしは一足先に席を立った。そして、久し振りに上野公園を歩いて、地下鉄銀座線の駅に行き、地下鉄で渋谷に出た。ホームから入ったところの東横3階の伊東屋の万年筆売り場の店員をしている卒業生の鈴木聡子さんに声をかけて言葉を交わして、エレベータで地下に行き、高野で紅茶を買った。それからBook1stに行って、茨木のり子詩集を2冊買い、コンピュータの本の売り場で「iPodでLinuxしたっていいじゃない」という本を買った。そして、東急本店の地下に行って桜餅と草餅、カレーの食材、ヒレカツとコロケを買って、降り出した雨の中タクシーで帰宅。昼飯を食べていなかったのでお腹が空いて、コーヒーを淹れて買ってきたパンと草餅を、丁度その時に帰ってきた麻理と食べた。夕刊を見てから仕事場に下りて、見木久ヲ君から送られて来た「極私的な多摩王の感傷」に使うサウンドを聴いた。わたしのiPodが第3世代で、Linuxをインストールできるのを確かめる。麻理と刺身とみそ汁と煮豆で夕食。テレビのドラマをうとうとしながら見ながら仮眠。9時過ぎ仕事場に下りて現代詩文庫茨木のり子詩集を読む。11時を廻って、林檎、桜餅、牛乳。また仕事場へ。「灰皿町blog日記」を書く。

01:18:43 - shirouyasu - No comments

2006-03-02

「極私的な多摩王の感傷」のカタログ原稿を送る。

3月1日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、イメージスキーマには価値が付与されるということが書いてあった。前後のイメージスキーマには、「一歩前進」というように「前」にプラスの価値が付与される場合もあるということ。「イメージフォーラム・フェスティバル2006」の参加作品「極私的な多摩王の感傷」のカタログ原稿を作って、イメージフォーラムの澤さんにメールで送る。麻理と蕎麦で昼食。昨日、[4年生から貰ってきた花束](#)を撮って、BlosxomBlogに入れる。ちょっと仮眠してから、コーヒーを飲み、確定申告の書類の整理。ごちゃごちゃになっている領収書の整理に時間が掛かり、出掛ける麻理が作ってくれたハンバーグの夕食を食べた後、8時過ぎまで掛かってまだ終わらないで途中で止める。見木久ヲさんから音楽ができたというメールが来る。映像演劇学科の助手の加藤晃子さんに17日からの上映会パンフ用に「極私的に遂に古稀」のコメントをメールで送る。9時半過ぎに、雨の中出掛けて、多摩美卒業生の大道寺梨乃さんと代々木上原駅近くの店で久し振りに会って話を聞く。12時頃帰宅。林檎、薩摩芋、煎餅、牛乳。仕事場に下りて、mixiなど見て、「灰皿町blog日記」を書く。

01:20:34 - shirouyasu - No comments

2006-03-01

映像演劇学科卒業アルバム付録DVDに入れるインタビューを受ける。

28日の朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、イメージスキーマのネットワークということが書いてあった。イメージスキーマは独立しているのではなく、重なっているというのだ。「学校を出て家に帰る」という場合、順路のイメージスキーマが働いているが、見方を変えれば、学校と家という二つの容器のイメージ

キーマが働いているともいえるというのだ。仕事場に下りて、「紀要」に載せる「『個人映画』の映像表現」に1200字余りの文章を書き足す。[変な形に咲いたシクラメンの花](#)をBlosxomBlogに入れる。1時過ぎて、ワカメ蕎麦で昼食。2時過ぎに家を出て、地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。多摩美に行って、広報へ行き。メールで送った書き足した文章を確かめて、校正を渡す。研究室に戻って、退職に当たって要らない文書をゴミ箱に捨てる。5時過ぎに、福村さんと住吉さんがDVカメラと写真機を持ってインタビューに来る。2時間ほどいろいろと質問された。終わって、後から来た新名さんと、4人で上野毛駅前の「やるき茶屋」に行ってビールで懇談する。後から副手の木村さんも来た。開店四ヶ月記念サービスで、すき焼きが1200円ちょっとで食べ放題だった。11時廻って別れて、タクシーで木村さんを桜新町まで、福村さんを駒大前まで送って帰宅。メールを見て、灰皿ネットに新しく設置された「アクセス解析」のページを見てから、夕刊を見ながら、林檎、薩摩芋、煎餅、牛乳。また仕事場に戻って、「灰皿町blog日記」を書く。

01:27:20 - shirouyasu - No comments